

## 研究名：当院における精神科コンサルテーション・リエゾンの実態調査

### 1. 研究の目的

入院中は様々なストレスがかかるため、精神的な不調をきたすことがあります。入院中のメンタルヘルスに関する対応を精神科コンサルテーション・リエゾンと呼び、当院ではこころの診療科が行っております。成人を対象とした精神科コンサルテーション・リエゾンについては、対応方法や院内体制が確立されてきていますが、子どもを対象とした精神科コンサルテーション・リエゾンについては、情報が少なくまだ確立されておられません。本研究では、当院でこれまでに行われてきた精神科コンサルテーション・リエゾン介入の内容を分析し、現状と課題を明らかにして、精神科コンサルテーション・リエゾンの質を向上につなげたいと考えております。

### 2. 研究の方法

- ① 研究対象：2016年1月1日から2026年3月31日までの期間に当センターに入院し、入院中に精神科コンサルテーション・リエゾンの介入を受けた患者さん。
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2029年3月31日。
- ③ 利用又は提供を開始する予定日：研究機関の長の実施許可日。
- ④ 研究方法：過去の診療録から調査項目について抽出し、精神科コンサルテーション・リエゾンへの依頼内容を分類し、年齢や性別、依頼元の科による違い等を比較します。また、過去10年間の精神科コンサルテーション・リエゾンへの依頼等についての変化も分析します。

### 3. 研究に用いる情報の種類

抽出する情報の種類は、年齢、性別、入院の理由となった身体疾患名、リエゾン介入の依頼元の科、依頼の内容、精神医学的診断名、対応内容等です。

### 4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一

切わからない形で使用します。

- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 大塚達以

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター ころの診療科 大塚達以

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181